

岡田 幸穂 カメルーン

(コミュニティ開発・2019年度1次隊・三重県)



【カメルーン共和国】



カメルーン共和国の概要

- 面積：475,440平方キロメートル(日本の約1.3倍)
- 人口：2,587万人(2019年・世銀)
- 首都：ヤウンデ
- 民族：バミレケ族、ファン族、ドゥアラ族、等約250部族
- 言語：フランス語、英語(共に公用語)、その他部族語
- 宗教：カトリック、プロテスタント、イスラム教、自然崇拜等
- 通貨：CFAフラン(中部アフリカ諸国中央銀行発行)
- 主要産業：農業(カカオ、綿花)、鉱工業(石油、アルミニウム)
- GDP：387億米ドル(2019年・世銀)

【お気に入りのグルメ(食)】

見た目は微妙でもはまるおいしさ「ンドレ」



Ndolé(ンドレ)と言う野菜をよく洗ひすりつぶした落花生等と一緒に煮込む料理。程よい苦みと塩加減で食が進みます。茹でたプランタン(熟す前のバナナのようなもの)やキャッサバ(芋)等と一緒に食べる事が多いです。



ネバネバ「ソースゴンボ」

Gombo(ゴンボ)はオクラのことで、たっぷりのオクラにトマトや玉ねぎ、ニンニク、ネギ、唐辛子等をすりつぶし煮込んだもの。絶妙な味と粘りでおいしい！クスクス(トウモロコシの粉をお湯で練ったもの)に絡めて食べます。

【私の任地】

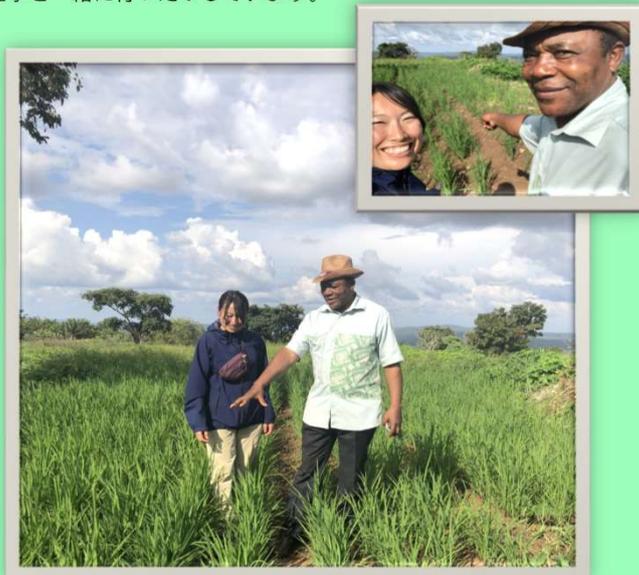
- 任地の名前：バングラップ
- 任地の人口：約35,000人
- 首都からのアクセス：
バスで約5時間
+タクシーで10分
- 庶民の足：
バイクタクシー
(隊員は使用不可)、徒歩
- 物価：
鶏肉(1羽)：約500円
バナナ5本：20円
スパゲティ500g×3袋：約200円
フランスパン1個：約20円



【活動内容】

主な活動は配属先長と共に

- 収入向上に向けたネリカ米と養蜂の普及活動
 - 住民の保健衛生のための水環境改善を行います。
- 前任者の方が活動を進めていたこともあり、ネリカ米や養蜂の進捗状況の確認に向いたり、実際にトウモロコシの収穫や豆の種まき等の仕事を一緒に行ったりしています。



↑ カウンターパートとネリカ米の様子を見に行った時の様子
※ネリカ(New Rice for Africa:NERICA)とは、高収量のアジアイネと病気や雑草に強いアフリカ稲を交配することによって出来上がった品種の総称です。



水環境に関しては家や学校に水道が通っていないため、どこから水を得ているのか、手洗い等のように行っているかの聞き取り調査を行いました。水道がないのは不便ですが、水汲みも楽しそうに行っている姿が印象的です。